令和５年度

事業報告書
決算報告書

公益財団法人 愛媛県総合保健協会

令和５年度　事業報告

目　　次

総括 …… １頁

地域住民の健康づくりサポート事業

Ⅰ　情報収集の実施 …… ２頁

１　巡回健診事業

（1）　地域（住民）健診

（2）　職域（事業所）健診

（3）　学校健診

２　施設健診事業

（1）　人間ドック健診

（2）　その他ドック（国保ドック）

（3）　二次健診等保険診療

Ⅱ　情報分析及び提供 …… ５頁

１　情報分析の実施

２　情報の提供

Ⅲ　情報発信の実施 …… ９頁

１　普及啓発事業

（1）　地域（住民）、市町への情報発信

（2）　職域（事業所）への情報発信

（3）　学校関係者、教育委員会への情報発信

（4）　専門職（医療関係者）への情報発信

（5）　地域住民への情報発信

２　生活改善事業

生活環境の保全改善検査調査事業

Ⅰ　検査調査事業の実施結果 …… １９頁

Ⅱ　情報発信事業

１　地域住民等への情報発信

２　外部精度管理

３　研修

法人運営に関する事項

Ⅰ　役員会に関する事項 …… ２３頁

１　監査

２　理事会・評議員会

Ⅱ　表彰 …… ２４頁

Ⅲ　主な固定資産購入 …… ２４頁

令和５年度事業報告

総括

令和５年度は、新公益法人制度による公益財団法人として11年目、また、内閣府所管団体として５年目となり、引き続き公益性の高い事業を行うこととし、地域住民の健康づくりサポート事業と生活環境の保全改善検査調査事業を二本柱に、事業の公益性や運営の透明性を一層意識して事業を推進した。

地域住民の健康づくりサポート事業については、令和５年５月８日に新型コロナ感染症が感染症法上２類相当から５類へ移行となったことから、各実施主体による健診事業の実施体制は、コロナ前の状態に戻り順調に受診者数の回復が見られたものの、一部の市町では受診控えが依然残っている。

地域健診は、令和３年度から松山市住民集団健診会場として位置付けられている当協会診療所が市民に広く浸透し定着してきたことや、「行ってこーわい！愛媛の健診」をスローガンとして令和４年度に制作したＣＭ広告等キャンペーンの第二弾を展開し、市民の高い認知度を継続できたこと、また当協会の受診勧奨事業を実施した自治体で健診受診者が増加したことなどにより令和５年度計画を概ね達成することができたが、コロナ禍以前の元年度実績までは未だ至っていない。

なお、令和２年度から行政や民間団体等からの要請を受け取り組んでいたＰＣＲ検査事業は感染症法上の５類移行に伴い終了となったが、コロナワクチンの予約・接種事業は市町からの委託を受け継続して取り組み、公益財団法人として本県における感染症対策の充実に貢献することができた。

令和６年度においても、健康診断事業の実績回復を図るとともに、県下全20市町で運用しているＷＥＢ健診予約事業並びに各種普及啓発事業の円滑な実施に努めるとともに、事情の許す限り、研修事業の実施による職員の資質向上に取り組んでいきたい。

生活環境の保全改善検査調査事業については、飲料水や食品、水、空気や土壌などの生環境全般に関して、県下全20市町や事業所、個人からの委託を受けて各種法令等に基づく検査・調査を実施した。生活環境の保全改善事業の地域住民への普及啓発については、コロナ禍以前のような活動は行えなかった。令和６年度は、検査・調査の適正実施はもちろん、各種啓発活動にも取り組んでいきたい。

地域住民の健康づくりサポート事業

健やかな生活は、すべての地域住民の願いであり、健康を保持増進するためには疾病予防に関する正しい知識と信頼性の高い情報の発信が重要である。

このため当協会では、各種健康診断・検診による情報収集を行い、集まった情報を分析し、そこから得られた成果や課題を検討するなどして、情報の受け手ごとの有用な情報を提供するなど、地域住民の健康づくりサポート事業を推進した。

中でも、市町と連携したナッジセミナー等の開催や、市町における受診勧奨事業への取組の継続を促進するとともに、県下全 20 市町でＷＥＢ健診予約事業の推進に努めたほか、愛媛県から受託した特定健診受診啓発事業を「行ってこーわい！愛媛の健診」をスローガンとして実施すること等を通じた新たな健診受診者の掘り起こしに取り組んだ。

令和５年度に実施した事業は、次のとおりである。

Ⅰ　情報収集の実施

生活習慣病、がん、結核及びその他の疾病の調査分析事業の基本となる情報収集について、実施主体である県下の市町や事業所からの委託を受けて健診（検診）を実施してデータを収集した。また、医療機関とも連携し、詳細な情報の収集を行った。このため最新の検診検査機器の整備に加え、検査に従事する職員の資質向上を図り、信頼性の高い情報を収集できるよう健診環境の充実にも努めた。

1　巡回健診事業

各市町、事業所、学校などへ検診車を巡回させ、受診者の要望を踏まえた身近な場所での健診（検診）を行った。

(1) 地域（住民）健診

県内 19 市町からの委託を受けて、県内各地を巡回し、地域住民を対象とした特定健康診査や各種がん検診を実施し、情報を収集した。

令和５年度事業計画に対する達成状況は、後期高齢者健診、肝炎ウイルス検査、骨粗鬆症検査、肺がん検診、胃がん検診、大腸がん検診、乳がん(マンモグラフィ・乳房超音波)検診、前立腺がん検診が計画数を上回り、腹部超音波検査は横這い、特定健康診査、健康診査、特定保健指導、子宮頸がん検診は計画数を下回った。

令和４年度実績との比較では特定健康診査、後期高齢者健診、健康診査、骨粗鬆症検査、肺がん検診、胃がん検診、大腸がん検診、乳がん(マンモグラフィ)検診、前立腺がん検診が増加している。中でも団塊世代が 75 歳に達し始めて２年目となった後期高齢者健診が大きく増加した。また、肺がん検診は胸部Ｘ線検診・ＣＴ検診が減少しているが、令和５年度から地域健診で開始した肺がんエネサブ検診への切り替えが順調であったことから、肺がん検診合計では増加している。

その他増加要因として、愛媛県からの受託啓発事業で「行ってこーわい！愛媛の健診」をスローガンとして行ったテレビ・ラジオＣＭ、ＷＥＢ広告、YouTube、新聞折込チラシ広告等メディアプロモーションの続編として、特定健診、がん検診受診控え解消プロジェクト第二弾を展開したことや、個別受診勧奨との相乗効果が挙げられる。

項　　目	区　分	５年度 計画(人)	５年度 実績(人)	達成率 (%)	４年度 実績(人)	５／４ (%)
特定健康診査		26,000	25,781	99.2	25,087	102.8
後期高齢者健診		10,700	11,690	109.3	10,345	113.0
健康診査		2,100	2,067	98.4	2,040	101.3
特定保健指導	動機づけ支援	240	177	73.8	190	93.2
	積極的支援	60	22	36.7	25	88.0
肝炎ウイルス検査		2,600	2,812	108.2	2,826	99.5
腹部超音波検査		10,100	10,145	100.4	10,201	99.5
骨粗鬆症検査	超音波	4,000	4,192	104.8	4,070	103.0
肺がん検診	胸部Ｘ線検査	32,500	31,047	95.5	32,255	96.3
	胸部Ｘ線検査(エネサブ)	－	3,500	皆増	－	皆増
	胸部 CT 検査	4,300	4,053	94.3	4,447	91.1
胃がん検診	胃Ｘ線検査	21,500	21,896	101.8	21,268	103.0

大腸がん検診		37,000	38,366	103.7	37,032	103.6
子宮頸がん検診		16,000	15,852	99.1	16,123	98.3
乳がん検診	マンモグラフィ	16,500	17,726	107.4	16,709	106.1
	乳房超音波	1,000	1,177	117.7	1,267	92.9
前立腺がん検診		12,100	12,261	101.3	12,157	100.9

(2) 職域（事業所）健診

労働安全衛生法に基づき実施が義務付けられている健診で、県内各地の企業や団体などの事業所からの委託を受け、巡回訪問して実施したほか、受診者（働く人）の利便性を考慮（休日健診も実施）し、当協会施設でも実施した。

令和５年度事業計画に対する達成状況は、協会けんぽ健診、特殊健康診断、胃がん検診、乳がん(乳房超音波)検診を除く項目で計画数を上回る実績となった。

令和４年度実績との比較では、特定健康診査、特定保健指導、肝炎ウイルス検査、腹部超音波検査、肺がん検診、大腸がん検診、前立腺がん検診が、昨年度実績を上回った。

増加項目のうち、肺がん検診は当協会広報誌「ひめけんプレス」で肺がんエネサブ検診の利点を紹介したことに加え、個々の事業所への渉外活動に注力したことの相乗効果により大きく増加した。また、腹部超音波検査、大腸がん検診、前立腺がん検診はオプション検査実施を促す渉外活動を展開したことにより増加した。

減少項目のうち、協会けんぽ健診は、共済組合法一部改正に伴い市町職員、愛媛大学職員健診における協会けんぽ健診対象者が共済組合健診対象へ切り替わったことで受診者減少となっているが、それらの受診者は、定期健康診断の項目に振り替わっている。また、特殊健康診断は、３年に１回実施するじん肺検診の対象者が少ない年に当たった事業所があったことによる減少で、乳がん検診は、隔年実施の顧客先で未実施年度となったことから減少となった。

項　　目	区　分	５年度 計画(人)	５年度 実績(人)	達成率 (%)	４年度 実績(人)	５／４ (%)
定期健康診断		67,500	69,698	103.3	69,279	100.6
協会けんぽ健診		16,000	14,669	91.7	14,977	97.9
特定健康診査		1,900	2,251	118.5	2,035	110.6
特定保健指導	動機づけ支援	300	466	155.3	399	116.8
	積極的支援	310	387	124.8	402	96.3
肝炎ウイルス検査		4,000	4,166	104.2	4,010	103.9
腹部超音波検査		3,600	4,762	132.3	4,539	104.9
特殊健康診断		30,500	25,225	82.7	26,262	96.1
腸内細菌検査		6,000	6,380	106.3	6,378	100.0
結核検診	胸部Ｘ線検査	84,500	90,769	107.4	90,230	100.6
肺がん検診	胸部Ｘ線検査	11,600	13,137	113.3	13,716	95.8
	胸部Ｘ線検査(エネサブ)	3,700	4,907	132.6	1,787	274.6
	胸部CT検査	200	142	71.0	160	88.8
胃がん検診	胃Ｘ線検査	20,000	19,767	98.8	20,064	98.5
大腸がん検診		26,500	30,614	115.5	29,608	103.4
子宮頸がん検診	頸部細胞診	3,500	3,737	106.8	3,734	100.1
乳がん検診	マンモグラフィ	3,550	3,589	101.1	3,860	93.0
	乳房超音波	1,300	1,281	98.5	1,314	97.5
前立腺がん検診	PSA検査	3,300	3,650	110.6	3,373	108.2
ストレスチェック		20,500	20,628	100.6	20,938	98.5

(3) 学校健診

市町の教育委員会等からの委託を受け、学校保健安全法に基づく健診をはじめ、小児生活習慣病予防健診などを県内全域に出向いて実施し、健診データを収集した。

令和５年度事業計画に対しての実施率は、結核検診、心臓健診、貧血検査は上回ったが、脊柱側わん症検査、尿検査、小児生活習慣病予防健診は下回った。

令和４年度実績対比では全ての項目で減少となった。

減少した項目の中で、脊柱側わん症検査については西条市立小学校が第２学年の検査を廃止したことにより特に大幅に減少している。その他項目の減少は少子化の影響によるものと考えている。

項　　目	区　　分	５年度計画（人）	５年度実績（人）	達成率（%）	４年度実績（人）	5/4（%）
結核検診（胸部Ｘ線検査）	高・大・特別支援	6,700	6,823	101.8	6,929	98.5
心臓検診	小・中・高・大・特別支援	25,995	26,476	101.9	26,785	98.8
貧血検査	小・中・高・大・特別支援	11,500	12,616	109.7	12,940	97.5
脊柱側わん症検査	小・中	20,000	18,778	93.9	20,110	93.4
尿検査	保幼・小・中・高・大・特別支援	86,700	83,481	96.3	88,400	94.4
小児生活習慣病予防健診	小・中・特別支援	17,700	17,465	98.7	17,963	97.2

2　施設健診事業

本所施設では、各種健診検査機器を整備し、これまで以上に働く人（受診者）の利便性を考慮して、休日健診体制を整備実施した。このほか、診療所での人間ドックや労災二次健診を行った。

なお、受診者増加に対応するため、令和５年度から６年度初頭にかけて診療所及びドックフロアの改修を行った。（令和６年５月７日にリニューアルオープン）

(1) 人間ドック健診

公務員共済組合や健康保険組合等の各種保険者から委託を受け、生活習慣病予防健診やがん検診に加え、保健指導、栄養指導もセットにした健診を「人間ドック」として実施し、データを収集した。

人間ドック健診区分のうち、特に協会けんぽ被保険者を対象としたプライムドックコースは令和元年度に導入以降堅調に推移しており、毎年10～20%程度増加している。

ドック全体では前年度対比で0.6%の増加となった。（国保ドック除く。）

人間ドック健診 区　　分	５年度計画（人）	５年度実績（人）	達成率（%）	４年度実績（人）	５／４（%）
基本コース	2,350	2,482	105.6	2,569	96.6
レディースコース	2,300	2,045	88.9	2,035	100.5
セレブリティコース	200	171	85.5	160	106.9
エグゼクティブコース	280	267	95.4	267	100.0
プライムドックコース	600	714	119.0	613	116.5
合　　計	5,730	5,679	99.1	5,644	100.6

(2) その他ドック（国保ドック）

松山市笑顔ドック健診　　256人（令和4年度 230人）
東温市いのとんドック健診　23人（令和4年度　24人）
伊予市いーよドック健診　　16人（令和4年度　20人）

(3) 二次健診等保険診療

主として学童検診心電図検査及び労災保険制度の二次健診機関として、また、結核指定医療機関としての医療を行うための保険診療業務を行った。

保険診療による受診者数　　延べ　475人(令和4年度　504人)
労働者災害補償保険法に基づく二次健康診断対象受診者数
　　延べ　239人(令和4年度　241人)
船員保険生活習慣病予防健診における受診者数
　　延べ　151人(令和4年度　136人)

Ⅱ　情報分析及び提供

1　情報分析の実施

各分野の医師、専門技師が中心になって、地域（住民）健診、事業所（職域）健診、学校健診、人間ドック健診などで収集したデータに加え、過去に収集したデータと比較し、経年経緯を分析するとともに、地域別、年齢別、性別等で比較するなどの方法により、地域や職域における疾病等の傾向を分析した。

また、委託元である市町、学校、事業所等のユーザーからの要望を受け、ユーザーに役立ててもらうための分析を行い、分析結果は、委託元のユーザーのほか、全国団体や県、市町などの行政機関、医療機関へ提供し、公衆衛生向上の基礎資料として活用した。

がん検診データの分析にあっては、特に要精密検査と判定された方の追跡調査及び受診勧奨を行い、精密検査未受診者の減少に向けた取り組みを強化した。

2　情報の提供

(1) 全国団体への提供

公益財団法人結核予防会、公益財団法人日本対がん協会、公益財団法人予防医学事業中央会、一般社団法人日本消化器がん検診学会、ＮＰＯ法人日本乳癌検診学会を通じて、国の健康づくり施策の基礎資料とするため、データを提供した。

(2) 愛媛県への提供

当協会が実施した健診（検診）結果のデータは、愛媛県生活習慣病予防協議会へ提供するほか、行政における公衆衛生施策に活かすための基礎資料として提供した。

(3) 学会等での発表講演

各種学会等での発表等は、次のとおりであった。

①各種学会等での報告

学会等名称	実施日	発表内容	主催団体	発表(報告)者
第 57 回全国予防医学技術研究会	3.7～3.8	検診推移データから将来予測の探求～診療放射線技師の立場から～	予防医学事業中央会	増元　由佳理
		コロナ禍における効率的な時間割り振りの導入について		横山　和希

②論文・雑誌等への投稿

著書・学術論文等	掲載雑誌の名称及び発行年月日	発表者
該当なし	―	―

③研修

職員の資質の向上を図るための各種の研究集会・学会・講座等への参加

ア　県外関係

○研究集会・学会等への派遣（62 回 100 名）

開催日	場　所	研修会・学会等	参加者
4 月 13 日～16 日	神奈川県	第 82 回日本医学放射線学会総会	1
4 月 14 日～15 日	神奈川県	2023 国際医用画像総合展	3
4 月 14 日～16 日	東京都	第 120 回日本内科学会総会・講演会	1
4 月 14 日～16 日	神奈川県	第 79 回日本医学放射線技術学会総会学術大会	1
4 月 21 日～23 日	東京都	第 31 回日本医学会総会	1
4 月 22 日	東京都	第 21 回マンモグラフィ読影指導者研修会	1
4 月 28 日～30 日	東京都	第 63 回日本呼吸器学会学術講演会	1
5 月 1 日～6 月 3 日	東京都	日本人間ドック学会健診事務職育成セミナー（ＷＥＢ）	1
5 月 18 日～19 日 7 月 11 日～12 日	東京都	ISO9001 内部監査員養成セミナー（ＷＥＢ）	6
5 月 19 日～21 日	東京都	高血圧フォーラム 2023（ＷＥＢ）	1
6 月 9 日	東京都	JISQ15001 内部監査員養成コース（ＷＥＢ）	8
6 月 10 日～11 日	愛知県	第 64 回日本臨床細胞学会総会（春季大会）	1
6 月 16 日～7 月 21 日	愛知県	第 64 回日本臨床細胞学会総会（春季大会）（ＷＥＢ）	1
6 月 23 日～24 日	神奈川県	第 25 回日本医療マネジメント学会学術総会	1
6 月 24 日	岡山県	腹部エコー未経験スクール（ハンズオンスクール）	1
7 月 14 日	東京都	令和 5 年度日本対がん協会全国支部事務局長会議	1
7 月 15 日	東京都	第 27 回乳房超音波技術更新講習会	1
7 月 23 日	高知県	第 128 回日本内科学会四国地方会	1
7 月 27 日～28 日	東京都	令和 5 年度予防医学事業中央会生化学研修会	1
8 月 24 日	群馬県	第 40 回全国情報統計研修会	1
9 月 1 日～2 日	群馬県	第 64 回人間ドック学会学術大会	5
9 月 2 日	東京都	第 204 回マンモグラフィ技術更新講習会	1
9 月 15 日～17 日	新潟県	第 12 回日本認知症予防学会学術集会	1

9月15日～30日	群馬県	第62回日本人間ドック健診認定医・専門医研修会（ＷＥＢ）	1
9月15日～10月2日	東京都	第83回細胞検査士教育セミナー（ＷＥＢ）	3
9月24日	大阪府	令和5年度細胞検査士会鏡検実習（細胞検査士養成コース）	1
9月29日～30日	愛知県	第25回日本骨粗鬆症学会	1
10月2日～20日	石川県	第64回日本人間ドック学会学術大会（ＷＥＢ）	2
10月4日	岡山県	日本人間ドック学会地域交流セミナー in 岡山	1
10月6日～8日	神奈川県	第27回日本心不全学会学術集会	1
10月6日～8日	神奈川県	第55回日本医療検査科学会	3
10月16日～11月20日	東京都	心電図フロンティアセミナー2023秋（ＷＥＢ）	1
10月28日	大阪府	第56回細胞検査士資格認定試験第1次試験	1
11月4日～5日	福岡県	第62回日本臨床細胞学会秋期大会	4
11月7日～24日	東京都	第69回人間ドック健診情報管理指導士ブラッシュアップ研修会（ＷＥＢ）	1
11月9日	香川県	令和5年度予防医学事業推進中国・四国地区会議	2
11月11日	東京都	第208回マンモグラフィ技術更新講習会	1
11月16日～30日	東京都	第63回日本人間ドック健診認定医・専門医研修会（ＷＥＢ）	1
11月24日～25日	福岡県	第33回日本乳癌検診学会学術総会	1
11月25日～26日	徳島県	第54回日本消化器がん検診学会中国四国地方会	1
12月2日	大阪府	第209回マンモグラフィ技術更新講習会	1
12月2日	愛知県	第56回細胞検査士資格認定試験第2次試験	1
12月7日	高知県	令和5年度結核予防会・日本対がん協会中国・四国ブロック会議	2
12月9日	福岡県	日本不整脈心電学会第9回（2023年度）心電図検定試験	1
12月16日	東京都	超音波スクリーニング研修講演会2023東京	3
12月20日	東京都	第44回保健師・看護師研修会（ＷＥＢ）	2
12月21日	東京都	令和5年度胸部画像精度管理研究会	1
1月18日	三重県	学校心臓検診講演会	1
1月19日～2月19日	東京都	第41回日本人間ドック健診情報管理指導士研修会（ＷＥＢ）	1
1月25日～26日	東京都	2023年度第4回微生物検査実技研修会（基礎編）	1
1月26日～27日	岡山県	日本総合健診医学会第52回大会	2
2月2日、15日、20日、3月14日	兵庫県	Sysmex　メンテナンストレーニング	3
2月3日	大阪府	乳房超音波更新講習会	1
2月10日	東京都	第26回初心者のための腹部超音波検査実技講習会	1
2月15日～16日	宮崎県	令和5年度予防医学事業中央会全国業務研修会	1
2月23日～24日	東京都	第43回日本画像医学会	1
2月24日、25日	東京都	第212回マンモグラフィ技術更新講習会	2
2月28日～3月1日	東京都	令和5年度診療放射線技師研修会（ＷＥＢ）	1
3月7日～8日	神奈川県	第57回全国予防医学技術研究会	4
3月8日～10日	兵庫県	第88回日本循環器学会学術集会	1
3月16日	京都府	第213回マンモグラフィ技術更新講習会	1
3月21日～22日	東京都	日本電子 JCA-BM6070 保守コース講習プログラム	1

○事業推進・運営に関する講座等参加及び派遣（10回23名）

開催日	場　所	事業推進・運営関連講座等	参加者
4月5日～7日	東京都	Japan IT Week	1
5月10日～12日	東京都	働き方改革EXPO	1
7月12日～13日	東京都	国際モダンホスピタルショウ2023	2
8月24日～25日	香川県	公益法人・一般法人 会計セミナー「基礎編」	2
9月27日～29日	千葉県	第20回総務・人事・経理 Week 秋	4
10月17日	東京都	Canon EXPO 2023（基調講演）	1
10月19日～20日	神奈川県	Canon EXPO 2023（展示会、セミナー）	3
11月1日～2日	福井県	福井県高浜町健診リピート率向上対策視察	6
2月20日～22日	東京都	Care Show Japan 2024	1
2月8日～9日	東京都	ナッジ理論を活かしたデザインの習得研修	2

イ　県内関係（9回32名）

開催日	主催（場所）	研修会・学会等	参加者
7月22日	愛媛県臨床細胞学会 (四国がんセンター)	愛媛県臨床細胞学会夏期大会第1回	11
7月25日 ～1月15日	松山商工会議所	ブルーオーシャンを創る共生型「事業発展力」道場2023	2
8月23日	愛媛県健康増進課	令和5年度市町がん検診担当者研修会	4
12月10日	日本臨床検査技師会 中四国支部	精度管理・施設認証研修会（WEB）	1
1月25日 ～2月21日	愛媛大学付属病院 病理診断科・病理部	病理検査、細胞診検査の研修	2
1月27日	愛媛県臨床細胞学会 (四国がんセンター)	第32回愛媛県臨床細胞学会学術集会	9
2月10日	愛媛県臨床検査技師会	愛媛県臨床検査技師会臨床化学研究班研修会（ＷＥＢ）	1
2月15日	愛媛県健康増進課	第56回愛媛県地域保健研究会	1
2月22日	愛媛県健康増進課	令和5年度愛媛県ビッグデータ活用県民健康づくり協議会（ＷＥＢ）	1

ウ　協会内部研修

年月日	行 事 等 の 内 容	参加者
4月～3月 (月4回)	細胞診症例検討会　　細胞検査士臨床検査技師	10
5月25日	健診受診率向上のための職員研修会 ・講演 演題「受診率向上にはリピート率が影響する」 講師：福吉　潤 （株式会社キャンサースキャン　代表取締役社長） ・グループワーク 健診リピート率をあげるためには？	80

9月21日	職員研修会 ・講演 演題「保健事業に活かすナッジ理論」 講師：越林　いづみ （保健師 保健事業アドバイザー）	96
2月29日	職員研修会 演題「危機的状況を乗り越えるための職員意識統一の重要性」 講師：経営戦略本部　本部長　呉田 貴志 経営戦略本部　副本部長　元木 伸也	50
3月22日	南予支所パート職員研修会 「第4期特定健診の見直しに伴う変更点について」 「技術研修（採血・心電図・尿検査ほか）」 講師：南予支所　課長補佐　中川　淳	46

Ⅲ　情報発信の実施

1　普及啓発事業

(1) 地域（住民）、市町への情報発信

当協会が実施した健診（検診）検査から得られた分析データを、県及び市町の健康づくり施策に生かすための基礎資料として提供した。このほか市町と連携して、また、当協会が主催するなどにより講習会等へ専門職員等を講師として派遣し、住民の健康教育などの施策に協力した。さらに、特定健診、がん検診の受診率向上のため、チラシを作成配布し、啓発に取り組んだ。

①講演会、研修会の開催

実施日	主催	実施場所	開　催　内　容	参加対象者
12.11	協会	松山市 （協会）	ナッジ理論に関するセミナー ・演題 「ナッジ理論に関する講演会」 講師：竹林　正樹 （青森県立保健大学非常勤講師・客員研究員 株式会社キャンサースキャン顧問 横浜市行動デザインチームアドバイザー OZMA Nudge Social Design Unit アドバイザー）	県・市町・事業所・健康保険組合等　健診担当者 85名
12.12	協会	伊予市 （市役所）	ナッジ理論を活用した周知物等の作成について 講師：田邉　紀博 （株式会社キャンサースキャン）	市職員 39名

12.14	協会	西条市 (市役所)	ナッジ理論を活用した周知物等の作成について 講師：田邉　紀博 (株式会社キャンサースキャン)	市職員 26名
3.6	協会	松山市 (協会)	令和6年度健診事業説明会 ・報告 1.「第4期特定健診の改訂による問診票等の変更について」 情報管理部長　高見　純 2.「新たな肺がん検診　エネルギーサブトラクション法について」 画像診断統括責任者　最上　博 3.「地域健診のリピート率向上について」 検査部長　池本　博 ・講演 演題「集団健診の持つ可能性」 ～特定健診と保健指導の15年から～ 講師： 保健師　保健事業アドバイザー 越林いづみ	市町担当者等 52名

②講師の派遣

実施日	研修会・講演会名称	演題名・内容	主催団体名 (会場等)	派遣者	参加対象者
該当なし	—	—	—	—	—

(2) 職域（事業所）への情報発信

健診（検査）等から得られる情報を産業医や保健師に提供し、職場における健康管理が適切に行えるよう支援するほか、「ひめけんプレス」等のパンフレットやリーフレットを定期的に配布し、情報提供を行った。

・講師等を派遣した研修会等は、次のとおりであった。

実施日	研修会・講演会名称	演題名・内容	主催団体名 (会場等)	派遣者	参加対象者
10.4	健康経営研修会	演題： 健診結果の活用	三原産業株式会社 宇和島本社	診療所医長 長岡 祥宣	社員 約30名

(3) 学校関係者、教育委員会への情報発信

小児生活習慣病予防健診をはじめ学校保健安全法に基づく健診を実施し、集めたデータをもとに関係機関を訪問し、研修会を開催するとともに、分析データをわかりやすく説明し、児童・生徒等一人ひとりに合った質の高い健康教育ができるよう支援を行った。

①講演会、研修会の開催

実施日	主催	実施場所	開　催　内　容	参加者
12.11	協会	宇和島市総合福祉センター（4F ホール）	学校保健事業に係る南予地区研修会 ・報告 「脊柱側弯症検査実施状況と検査現場について」 巡回健診部課長補佐　宇都宮一成 ・講演 1 「脊柱側弯症の検診と治療について」 社会医療法人石川記念会　HITO 病院 整形外科部長　森野忠夫 ・講演 2 「子どもの健康とメディアの利用について」 西予市立　三瓶小学校　岩本陽子	南予地区学校（小・中・高等学校）養護教諭等　69 名

②講師の派遣

実施日	研修会・講演会名称	演題名・内容	学校名	派 遣 者	参加者数
11.13	中学生・保護者を対象とした「がん教育講演」	・講演 演題「がんについて学ぼう！」	愛媛大学教育学部附属中学校	画像診断部 主任 小川奈桜	生徒 （3 年生） 124 名
11.27		・講演 演題「がん教育」 ・乳がん触診モデル体験		画像診断部 主任 脇永美保	保護者・教職員 約 30 名
11.14	がん予防重点健康教育	・演題 「子宮頸がんや乳がん検診の内容や診断について」 ・乳がんモデル触診体験 （松山市がん予防重点健康教育の一環）	河原医療大学校	病理検査センター アドバイザー 深田千尋	歯科衛生士科 （1 年生） 40 名
12.12	中学生を対象とした「がん教育講演」	・講演 演題Ⅰ「がんってなに？」 ・肺がん検診車見学	松前町立岡田中学校	画像診断部 主任 増元由佳理	生徒 （2 年生） 96 名

1.12	中学生を対象とした「がん教育講演」	・講演 演題Ⅰ「がんについて学ぼう！」 演題Ⅱ「私のからだは、私が守る-将来のために知っておきたい知識-」	松山市立 北条北中学校	画像診断部 主任 脇長美保 病理検査センター 課長補佐 金子真由美	生徒 (1年生) 108名
2.16	中学生を対象とした「がん教育講演」	・講演 演題Ⅰ「がんについて学ぼう！」	松山市立 久谷中学校	画像診断部 課長補佐 天野夢美	生徒 (2年生) 83名

(4) 専門職（医療関係者）への情報発信

県内の有識者で構成する協会内部の精度管理委員会、愛媛県生活習慣病予防協議会の各種部会、それぞれの専門医・技師で構成される各種症例検討会（胃がん検診、乳がん検診）や各関連学会で情報の発信を行うことにより、医師や放射線技師等の資質向上を図った。

①内部精度管理委員会

各種がん検診、学校心臓検診及び循環器健診精度管理委員会を対面とオンラインの併用による方式で開催し、情報提供を行った。

実施日	精度管理委員会名	議　題
10.24	乳がん検診精度管理委員会	乳がん検診令和４年度実績報告
11.1	子宮がん検診精度管理委員会	子宮がん検診令和４年度実績報告
11.22	肺がん検診精度管理委員会	肺がん検診令和４年度実績報告
2.22	循環器健診精度管理委員会	循環器健診令和４年度実績報告
3.5	消化管がん検診精度管理委員会	消化管がん検診令和３年度実績報告
3.19	学校心臓検診精度管理委員会	学校心臓検診令和５年度実績報告

②外部精度管理

関係機関が実施する精度管理調査等を受け、また、各団体が主催する精度管理事業にも積極的に参加した。

ア　愛媛県内関係

実施日	講習会等名	議　題・内　容
10.20	愛媛県臨床検査技師会	精度管理調査（フォトサーベイ）
2.2 （愛媛県中予地方局）	令和５年度愛媛県生活習慣病予防協議会子宮がん部会実地調査	子宮がん検診の現状及び問題点について 子宮がん検診の課題と今後の方向性について

2.24 （愛媛県医師会館）	愛媛県生活習慣病予防協議会子宮がん検診従事者講習会	本県における子宮がん検診の現状 報告：佐伯健二
3.14（WEB） 3.19（WEB） 3.27（WEB） のいずれか	愛媛県生活習慣病予防協議会消化器がん検診従事者講習会	「症例に学ぶ胃X線検診画像の読影」 「大腸がん検診における大腸ＣＴ―大腸内視鏡との共存―」
3.23 （愛媛県医師会館）	愛媛県生活習慣病予防協議会乳がん予防対策講習会	パネルディスカッション:愛媛県における乳がん検診の現状と今後の展望について 登壇(報告)：最上博
3.16 （愛媛県医師会館）	愛媛県生活習慣病予防協議会肺がん予防対策講習会	「肺がん外科治療　最新の話題」

イ　全国関係

名　称	主催者	実施日	内　容
令和５年度健診・検査データ共有化事業	予防医学事業中央会	毎月 8.31※ 3.1※	生化学 血糖※
臨床検査精度管理調査	日本臨床検査技師会	6.19	血液・血清・生化学・血糖・一般
臨床検査精度管理調査	日本臨床検査技師会	6.21	細胞検査フォトサーベイ
臨床検査精度管理調査	日本医師会	9.13	血液・血清・生化学・血糖・一般
臨床検査精度管理調査	愛媛県臨床検査技師会	10.14	血液・血清・生化学・血糖・一般

ウ　各種症例検討会

症例検討会	実施日	実施場所	参加者数	備　考
該当なし	―	―	―	―

(5) 地域住民への情報発信

すべての地域住民の願いである「健やかな生活」をサポートするため、その意識向上に向けた啓発活動を実施した。

①講演会の開催，各種行事への講師派遣、イベント等における啓発活動

健康保持増進について地域住民の意識向上に向けた啓発活動を実施した。

なお、講演会の開催、講師を派遣した講演会、研修会等については、Ⅲ－１普及啓発事業の前述の各事項に記載のとおり実施している。

イベント等に参加し、啓発活動を行った状況は次のとおりであった。

イベント名	主催者	実施日	実施場所	内容（参加者）
子宮の日啓発活動	愛媛県細胞検査士会	5.28	松山市駅前	資料配布、アンケート
健康フェスタ 2023	株式会社レディ薬局	7.8～7.9	アイテムえひめ	7.8 午前参加、ピンクリボンツリー・パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布・検診車展示等

県庁本館ドーム部分ライトアップ	愛媛県	9.24～9.30	県庁本館ドーム部分	県庁本館ドーム部分を赤色にライトアップ
愛といのちのキャンペーン	あいテレビ	9.29～10.27	あいテレビ本社1F	ピンクリボンツリー・パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等
県庁本館ドーム部分ライトアップ	愛媛県	10.2～10.10	県庁本館ドーム部分	県庁本館ドーム部分をピンク色にライトアップ
愛媛県庁ロビー展	愛媛県	10.2～10.13	愛媛県庁　第一別館　1Fロビー	パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等
四国中央市健康まつり	四国中央市	10.7	四国中央市保健センター	パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等
東温市健康フォーラム2023	東温市	10.15	東温市中央公民館	パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等
ピンクリボン・デーin SAIJO BASE	西条市	10.22	西条市中央保健センター	ポケットティッシュ・リーフレット配布等
愛媛県男女共同参画センターロビー展	愛媛県男女共同参画センター	3.1～3.6	愛媛県男女共同参画センター	パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等

②がん征圧運動の実施

9月の「がん征圧月間」、10月の「乳がん月間」には、公益財団法人日本対がん協会グループの一員（支部）として、全国の各県支部と呼応し、がんとその予防についての正しい知識と早期発見・早期治療の啓発活動に取り組むほか、期間中、がん募金事業を実施した。また、啓発広告の掲載やポスターを関係機関に配布して掲示を依頼するとともに、ＪＲ四国及び伊予鉄道主要駅構内への掲示やデパートでの懸垂幕の設置などを行った。

がん征圧月間運動　　令和５年９月１日～９月30日
乳がん月間運動　　令和５年10月１日～10月31日
令和５年度がん募金　　募金額　1,209,704円

啓発広告等の実施状況は次のとおりであった。

媒体名	報道・掲載日	タイトル	内　　容
愛媛新聞	5.29	子宮頸がん検診を	愛媛県細胞検査士会会員が、子宮の日の啓発活動として、子宮頸がん検診の必要性を訴え、定期的検診を呼びかける活動をした記事が掲載
朝日新聞	9.1	第64回2023年度がん征圧スローガン「安心を　明日につなぐ　がん検診」	がん征圧月間（９月）に合わせ、がん予防に対する正しい知識の普及啓発活動の一環として新聞広告掲載

朝日新聞	10.1	10月は乳がん月間です。	乳がん月間（10月）に合わせ、がん予防に対する正しい知識の普及啓発活動の一環として新聞広告掲載
愛媛新聞	10.9	「愛　GIVER project」	がん征圧月間（９月）・乳がん月間（10月）に合わせ、がん予防に対する正しい知識の普及啓発活動の一環として愛媛新聞社企画の「愛　GIVER project」乳がん啓発企画新聞広告掲載
駅掲示板	9.1～9.29	2023年度がん征圧月間のポスター駅貼り広告	毎年、がん征圧月間行事として、伊予鉄道5駅とJR四国5駅の掲示板にがん征圧月間ポスターを掲示

③結核予防運動の実施

「結核予防週間」（9月24日～30日）に合わせ、公益財団法人結核予防会グループの一員（支部）として、全国の各県支部と呼応して、結核とその予防についての正しい知識と早期発見・早期治療の普及啓発活動を実施したほか、複十字シール募金運動（8月1日～12月31日）に参加して、結核予防活動の資金造成にも協力した。なお、コロナ禍期間中に中止していた県知事表敬訪問を４年ぶりに実施することができたが、街頭募金は引き続き中止した。

令和５年度複十字シール募金　　募金額　2,888,043円

イベント名	主催者	実施日	実施場所	内容（参加者）
知事表敬訪問	結核予防会（愛媛県支部） 愛媛県結核予防連合婦人会	9.6	県庁（松山市）	啓発グッズ持参・懇談（副知事対応）

④ピンクリボンえひめ協議会との連携

平成20年度に設立されたピンクリボンえひめ協議会に協力・支援して、乳がんに対する正しい知識の普及活動を行った。

主な事業は、次のとおりであった。

イベント名	主催者	実施日	実施場所	内容（参加者）
健康フェスタ2023	株式会社レディ薬局	7.8～7.9	アイテムえひめ	7.8午前参加、ピンクリボンツリー・パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布・検診車展示等
愛といのちのキャンペーン	あいテレビ	9.29～10.27	あいテレビ本社１F	ピンクリボンツリー・パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等
愛媛県庁ロビー展	愛媛県	10.2～10.13	愛媛県庁　第一別館　１Ｆ　ロビー	パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等
県庁本館ドーム部分ライトアップ	愛媛県	10.2～10.10	県庁本館ドーム部分	県庁本館ドーム部分をピンク色にライトアップ
四国中央市健康まつり	四国中央市	10.7	四国中央市保健センター	パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等

東温市健康フォーラム 2023	東温市	10.15	東温市中央公民館	パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等
ピンクリボン･デーin SAIJO BASE	西条市	10.22	西条市中央保健センター	ポケットティッシュ・リーフレット配布等
愛媛県男女共同参画センターロビー展	愛媛県男女共同参画センター	3.1～3.6	愛媛県男女共同参画センター	パネル展示、ポケットティッシュ・リーフレット配布等

⑤予防医学運動の実施

公益財団法人予防医学事業中央会グループの一員（支部）として、生活習慣病予防のための知識の普及啓発活動（パンフレット等の配布）を実施した。

⑥広報誌等による情報発信

広報誌「ひめけんプレス」の発行や各種検診の有効性に関するチラシ、生活環境の保全改善に関するパンフレット等を作成配布し、地域住民の公衆衛生の向上に向けた啓発活動を実施した。

○協会ホームページからの情報発信

協会が発行する広報誌「ひめけんプレス」や事業年報を掲載したほか、事業概要や最新のがん情報等を掲示し、地域住民の健康への関心を高める取り組みを行った。

○マスメディアを利用した情報発信

テレビ・新聞等を活用し、がん征圧月間、乳がん月間などの告知、健診（検査）受診勧奨情報や各種健康情報を提供し、啓発に努めた。

実施した情報発信は、次のとおりであった。

媒体名	報道・掲載日	タイトル及び内容
テレビCM ・南海放送 ・テレビ愛媛 ・あいテレビ ・愛媛朝日テレビ	4.29～1.20	タイトル：　― 国保対象者の方 ― 「行ってこーわい！愛媛の健診」 （ご予約はWEBで24時間簡単予約！） 内　　容：　愛媛県受託事業「ICTを活用した健診予約」の認知度向上や利用促進により受診率向上を図る。 【媒体別内容】 ・テレビCM放送　938本　(30秒:463本、15秒：475本) ・ＷＥＢ広告（YouTube、Google、Yahoo、LINE等） ・南海放送ラジオ放送　38本 ・ＦＭ愛媛ラジオ放送　15本 ・愛媛新聞折込みチラシ　愛媛県全域 186,080部×1回 ・愛媛新聞紙面広告掲載　愛媛県全域　約189,000部×4回
ＷＥＢ広告	4.26～1.31	
ラジオCM ・南海放送	9.13～10.15	
ラジオCM ・ＦＭ愛媛	11.15～11.30	
新聞折込チラシ広告	6.20～10.31	
新聞紙面広告	5.26 7.18 9.7 10.26	

南海放送ラジオ	5.10	番組名：がんと向き合うラジオ 内　容：5月28日に実施予定の子宮の日啓発活動について、当日行われることを事前に紹介
朝日新聞 朝日新聞	9.1	タイトル：第64回2023年度がん征圧スローガン「安心を　明日につなぐ　がん検診」 内　容：がん予防に対する正しい知識の普及啓発
	10.1	タイトル：10月は乳がん月間です 内　容：がん予防に対する正しい知識の普及啓発
愛媛新聞	10.9	タイトル：「愛　GIVER　project」（愛媛新聞企画） 内　容：がん予防に対する正しい知識の普及啓発
リビングまつやま	9.29	タイトル：10月は乳がん月間です 内　容：乳がんの正しい知識をクイズ形式で掲載し予防啓発
	10.6	タイトル：10月は乳がん月間です 内　容：定期的な健診と「ブレスト・アウェアネス」の習慣づけの啓発

イベント名	会見日	内　容
「行ってこーわい！愛媛の健診」愛媛健康プロジェクト発足記者会見	5.25	司会者：中山明音(フリーアナウンサー) 出席者：(公財)愛媛県総合保健協会 常務理事・事務局長　栄　浩司 事業局長　土岐川　正 経営戦略本部長　呉田貴志 株式会社キャンサースキャン 代表取締役　福吉　潤 内容説明者：(公財)愛媛県総合保健協会 経営戦略本部長　呉田貴志 ㈱キャンサースキャン 代表取締役　福吉　潤

○パンフレット、冊子、チラシによる情報発信

日本対がん協会と連携して、生活習慣病の予防や「乳がん」、「がん検診」等の啓発情報を盛り込んだパンフレットを配布するとともに、広報誌「ひめけんプレス」を発行・配布し、広く知識の普及に努めた。

パンフレット、チラシ作成配布の主なものは、次のとおりであった。

パンフレット等の名称	作成又は配布部数(発行回数)
ひめけんプレス	3,000部（3回）
乳がんのセルフチェック（対がん協会）	10,000部
がん検診（対がん協会）	14,000部
女性のがんと健康	6,000部
がん読本	－
パンフレット「結核の常識2023」（結核予防会）	3,000部
複十字誌（結核予防会）	888部
健康の輪（結核予防会）	1,197部
対がん協会報（対がん協会）	4,047部
予防医学ジャーナル（予防医学事業中央会）	162部
結核予防週間ポスター（結核予防会）	3,000部
がん征圧月間ポスター（対がん協会）	400枚
禁煙ポスター（対がん協会）	400枚
禁煙ポスター（結核予防会）	200枚

新聞折り込み等チラシによる広報宣伝は、次のとおりであった。

媒体名	報道・掲載日	タイトル	内　容	備　考
フリーマガジン「ふぁぶーる」	9.20 11.20	西条市集団健診受診案内	受診勧奨広告	西条市　50,000部 西条市　50,000部
新聞折込チラシ	10.26 12.14	西条市集団健診受診案内	受診勧奨広告	西条市　24,920部 西条市　24,920部
新聞折込チラシ	12.14	四国中央市集団健診案内	受診勧奨広告	四国中央市　23,050部
保護者向け学校配布チラシ	10.31	松山市集団健診受診案内	受診勧奨広告	松山市内中学校 12,482部
新聞折込チラシ	R6 1.25 2.14	松山市集団健診受診案内	受診勧奨広告	松山市　51,940部 松山市　15,590部
新聞折込チラシ	10.26	伊予市集団健診受診案内	受診勧奨広告	伊予市　8,130部
新聞折込チラシ	R5 3.14	砥部町集団健診受診案内 (R5年度案内)	受診勧奨広告	砥部町　5,000部
保護者向け学校配布チラシ	4.14	砥部町集団健診受診案内	受診勧奨広告	砥部町内小・中学校 1,702部
新聞折込チラシ	R6 1.16	松前町集団健診受診案内	受診勧奨広告	松前町　6,870部
新聞折込チラシ	10.20 12.20	八幡浜市集団健診受診案内	受診勧奨広告	八幡浜市　8,830部 八幡浜市　8,710部
新聞折込チラシ	R5 3.17	西予市集団健診受診案内 (R5年度案内)	受診勧奨広告	西予市　8,130部
新聞折込チラシ	9.7 10.12 12.20	宇和島市集団健診受診案内	受診勧奨広告	宇和島市　18,620部 宇和島市　17,830部 宇和島市　11,890部
推進員配布用チラシ	4.6	伊方町集団健診受診案内	受診勧奨広告	伊方町　5,000部
新聞折込チラシ	R5 3.17	愛南町集団健診受診案内 (R5年度案内)	受診勧奨広告	愛南町　4,330部

2　生活改善事業

(1) 特定保健指導

特定健診受診者全員に、健診結果とともに、健康の維持改善に向けたアドバイスなど情報提供を行った。

また、特定健診の結果により、動機づけ支援レベル及び積極的支援レベルに選定された者に対しては、生活習慣の改善に向けてきめ細かな生活改善指導を行った。

動機づけ支援　643名　(令和４年度　589名)

積極的支援　409名　(令和４年度　427名)

(2) 生活習慣の改善指導

人間ドック受診者については、生活習慣改善のための情報提供を行うとともに、健診受診後対策を含めた健康づくりのアドバイスを行った。

実施者　5,885名　(令和４年度　5,829名)

生活環境の保全改善検査調査事業

令和５年度も引き続き、飲料水、簡易専用水道、河川・海域、土壌、廃棄物、大気、食品等の生活環境全般に対して、県下全20市町、事業所及び個人から委託を受け、それぞれ水道法、学校保健安全法、水質汚濁防止法、環境基本法、下水道法、土壌汚染対策法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、大気汚染防止法、悪臭防止法、食品衛生法等に基づく検査調査を実施し、市町など委託先に対し、検査調査結果データを提供した。

地域住民等への情報発信は、コロナ禍以前のような活動は行えていないが、分析機器等の高額な設備投資については、パージ&トラップガスクロマグラフ質量分析装置が老朽化により精度の担保が難しい状態であったため更新を行い、使用頻度が高くなっている高速液体クロマトグラフタンデム型質量分析装置(LC-MSMS)は、新規で一台導入したことにより、飲料水検査、食品衛生検査を分けて使用することが可能となり、双方の信頼性確保と効率化を図ることができた。また、ダブルサンプリングポンプを更新することにより、大気検査のサンプリング業務で効率化を図った。

Ⅰ　検査調査事業の実施結果

令和５年度の検査件数は、特殊検査以外の項目は計画を上回った。

令和４年度実績に対しては、水質検査、騒音測定、食品衛生検査は増加、大気検査と簡易専用水道検査は昨年度並みで、飲料水検査と特殊検査は減少した。

飲料水検査は、業務の失注により、件数は減少した。水質検査では、新しい業務の受注により、井戸水、地下水の件数が増加した。特殊検査では定期業務の失注により、件数は減少した。食品衛生検査では保存試験の細菌検査が増え、件数が増加した。

なお、この生活環境に関する検査事業は、同業他社との競合も激しく、依然厳しい状況となっている。

検査項目及び検査件数

検査項目	５年度 計画(件)	５年度 実績(件)	達成率 (%)	４年度 実績(件)	５／４(%) 実績対比
飲料水検査	6,500	7,165	110.2	7,453	96.1
水質検査	5,000	7,194	143.9	6,054	118.8
特殊検査	1,100	894	81.3	944	94.7
大気検査	770	873	113.4	884	98.8
簡易専用水道検査	1,300	1,328	102.2	1,334	99.6
騒音測定	100	149	149.0	130	114.6
食品衛生検査	1,000	1,744	174.4	1,098	158.8

Ⅱ　情報発信事業

1　地域住民等への情報発信

コロナ禍以前に実施していた食品の安全・環境衛生に関する検査実習など地域住民や事業所向けの活動は実施できなかったが、全国飲料水検査研究発表会での研究発表による情報発信を行った。

①講演会・研修会の開催

実施日	開催場所	開 催 内 容	参加者
該当なし	－	－	－

②研修会・学習会等への講師派遣

実施日	研修会・講演会名称	演題名・内容	主催団体名・会場等	派遣者	参加対象者
該当なし	－	－	－	－	－

③イベント等への参加による啓発活動

イベント名	主　催　者	実施日	実施場所	内容(参加者)
該当なし	－	－	－	－

④パンフレットの作成、配布

パンフレット等の名称	作成部数または配布部数(発行回数)
環境検査業務のご案内	50 部（配布部数）

⑤各種学会等での情報発信

学会等名称	実施日	発表内容	主催団体	発表（報告）者
令和 5 年度全国飲料水検査研究発表会	11 月 21 日～22 日	PFOS 及び PFOA 分析における使用器具等からの影響について	(一社)全国給水衛生検査協会	木下　拓也

2　外部精度管理

関係機関が実施する精度管理調査等を受け、また、各団体が主催する精度管理事業にも積極的に参加した。主なものは、次のとおりであった。

ア　全国関係（７件）

名　　称	主　催　者	実施日	内　　容
水道水質検査精度管理	厚生労働省	6.23	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ
環境測定分析統一精度管理調査	環境省	9.20	模擬水質試料:一般項目、VOC 等、土壌試料:金属等
飲料水検査精度管理調査	全国給水衛生検査協会	10.25	有機物(TOC)、セレン

簡易専用水道検査外部精度管理調査	全国給水衛生検査協会	11.17	模擬事例判定
総合精度管理事業	日本作業環境測定協会	12.22	ﾃﾞｻﾞｲﾝ、特定化学物質
第17回技能試験（コントロールサーベイ）	ビーエルテック(株)	12.20	全窒素、全りん
食品衛生外部精度管理調査	食品薬品安全センター	7.6 7.12 9.7 9.20 11.27	ｿﾙﾋﾞﾝ酸、栄養成分検査、一斉分析（６種農薬中３種）、一般細菌、大腸菌群

イ　県内関係（２件）

名　　称	主　催　者	実施日	内　　容
水道水質検査外部精度管理調査	愛媛県衛生環境研究所	10.27	フッ素及びその化合物、ｸﾛﾛﾎﾙﾑ、ﾌﾞﾛﾓｼﾞｸﾛﾛﾒﾀﾝ
水質分析精度管理調査	愛媛県衛生環境研究所	11.30	ＣＯＤ、全窒素，全ﾘﾝ

3　研修

職員の資質向上を図るために各種研究会・学会等に職員を派遣した。

ア　県外関係（20回29名）

開催日	場　所	研修会・学会等	参加者
6月23日	大阪府	環境測定分析統一精度管理調査結果フォローアップ説明会（ＷＥＢ）	3
7月25日	福岡県	オートアナライザー　メンテナンス実践講座	1
7月31日	東京都	令和５年度第２回飲料水検査技術委員会	1
8月4日	岡山県	技術者基礎教育講座（濃度）	1
8月24日～25日	山口県	西日本地区食品衛生検査機関研究協議会2023年度総会・研修会	3
9月6日	千葉県	令和５年度第３回飲料水検査技術委員会	1
9月6日～8日	千葉県	JASIS2023	2
10月23日～24日	東京都	認定簡易専用水道検査員講習会	1
10月26日	東京都	2023年度食品衛生検査セミナー	1
11月17日	福岡県	簡易専用水道検査外部精度管理調査	2
11月21日～22日	東京都	令和５年度全国飲料水検査研究発表会	2
11月24日	鳥取県	令和５年度（第45回）作業環境測定研究会	1
12月6日～8日	福岡県	第２種作業環境測定士登録講習（共通科目）	1
12月8日	福岡県	全国給水衛生検査協会西日本支部 第２回理事会	1
1月25日	東京都	2023年度微生物検検査実技研修会(基礎編)	1
1月31日～2月2日	福岡県	第２種作業環境測定士登録講習（共通科目）	1

2月7日	東京都	令和5年度水道水質検査精度管理に関する研修会（YouTube）	2
2月15日	広島県	令和5年度検査精度管理業務研修会	2
3月4日	東京都	令和5年度飲料水検査精度管理に関する研修会	1
3月18日	東京都	全国給水衛生検査協会令和5年度第3回理事会	1

イ　県内関係（5回30名）

開催日	場　所	研修会・学会等	参加者
6月15日～16日	東京第一ホテル松山	(一社)全国給水衛生検査協会 西日本支部 総会・研修会研究発表会	13
6月30日	愛媛県立衛生環境研究所	令和5年度水質分析研修	1
9月29日～30日	にぎたつ会館	第28回四国地区(水道法20条･34条)研修会	12
3月1日	愛媛県薬剤師会館	第38回公衆衛生技術研究会	2
3月8日	愛媛県立衛生環境研究所	令和5年度水道水質検査外部精度管理検討会	2

ウ　協会内部研修

開催日	行事等の内容	参加者数
12.27	PMS研修及びQMS第13回サーベイランス審査の結果報告	24名

法人運営に関する事項

Ⅰ　役員会に関する事項

1　監査

開催日　　令和５年６月５日
場　所　　愛媛県総合保健協会
監査事項　令和４年度会計及び会務の運営状況

2　理事会・評議員会

○第１回理事会

開催日　　令和５年６月８日
場　所　　愛媛県総合保健協会
出席者　　理事　８名　監事　１名
決議事項　令和４年度事業報告及び計算書類等の承認について
　　愛媛県総合保健協会諸規程の一部改正について
　　評議員の退任に伴う後任候補者の決定について
　　任期満了に伴う全理事の改選について
　　定時評議員会の招集について
　　令和５年度第２回理事会の招集について
　　本部ビルの改修について
　　宇和島市における新事務所棟の建築について
　　特定費用準備資金の保有について
報告事項　業務執行理事による職務の執行状況報告

○定時評議員会

開催日　　令和５年６月２９日
場　所　　ＡＮＡクラウンプラザホテル松山
出席者　　評議員　４名　　監事　１名
決議事項　令和４年度事業報告及び決算報告の承認について
　　愛媛県総合保健協会諸規程の一部改正について
　　評議員の退任に伴う後任者の選任について
　　任期満了に伴う全理事の改選について
報告事項　令和５年度事業計画及び収支予算について
　　業務執行理事による職務の執行状況報告

○第２回理事会

開催日　　令和５年６月２９日
場　所　　ＡＮＡクラウンプラザホテル松山
出席者　　理事　８名　　監事　１名
決議事項　代表理事の選定について
　　業務執行理事の選定について

○第３回理事会

開催日　　令和５年１１月３０日
場　所　　愛媛県総合保健協会
出席者　　理事　８名　　監事　１名
決議事項　愛媛県総合保健協会諸規程の一部改正について
　　監事の退任に伴う後任候補者の決定について
報告事項　令和５年度上半期の事業進捗状況の報告について

○臨時評議員会

開催日　　令和５年１２月２６日
場　所　　書面決議
出席者　　書面決議
決議事項　監事の退任に伴う後任者の選任について

○第４回理事会

開催日　　令和６年３月２１日
場　所　　愛媛県総合保健協会
出席者　　理事　８名　　監事　１名
決議事項　令和６年度事業計画及び収支予算書の決定について
　　事務局長の任免について
　　予防医学事業中央会の退会について
　　松山市における土地の購入について
　　新居浜市における土地の購入について
報告事項　前回理事会以降の事業等経過報告について

Ⅱ　表彰

表彰名	受章者氏名	受賞年月日	表彰行事名	受賞理由
該当なし				

Ⅲ　主な固定資産購入

(1)　土地

（健康）

・宇和島市朝日町１丁目　185.42 ㎡
・宇和島市朝日町３丁目　190.42 ㎡

(2)　車両運搬具

（健康）

・業務車両　　２台

（環境）

・業務車両　　1台

(3)　器具備品

（健康）

・内視鏡装置　　2台
・胃部X線撮影装置　　2台
・全自動尿分析装置　　2台
・マッサージチェア　　4台
・聴力計　　3台
・眼底カメラ　　1台
・オートローダー　　1台
・遺伝子検査測定装置　　1台
・純水装置　　1台
・振動感覚計　　1台
・薬用保冷庫　　2台
・プリンター　　1台

（環境）

・ガスクロマトグラフ質量分析装置　　1台
・パージ&トラップサンプル濃縮装置　1台
・トリプル四重極質量分析装置　　1台
・遠心分離機　　2台
・マイクロウェーブ試料分解装置　　1台

(4)　無形固定資産

（健康）

・WEB予約システムカスタマイズ(個別医療機関対応)
・ヘルゼアネクストカスタマイズ(第4期特定健診・特定保健指導対応)
・ストレスチェックシステム
・特定保健指導システム

令和５年度 財務諸表等

目　　次

1. 貸借対照表 ----------1
2. 正味財産増減計算書 ----------2～3
3. 正味財産増減計算書内訳表 ----------4～5
4. 財務諸表に対する注記 ----------6～9
5. 附属明細書 ----------10
6. 財産目録 ----------11～15

貸借対照表

令和6年3月31日現在　　（単位:円）

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ 資産の部			
1. 流動資産			
現金	1,869,315	2,790,910	△ 921,595
普通預金	1,007,276,259	1,365,669,175	△ 358,392,916
定期預金	930,000,000	930,000,000	0
未収金	775,707,168	877,115,824	△ 101,408,656
前払金	2,822,596	2,759,596	63,000
立替金	3,865,000	3,011,300	853,700
仮払金	1,254,481	1,052,980	201,501
貯蔵品	36,579,371	29,874,167	6,705,204
未収消費税	0	54,026,400	△ 54,026,400
流動資産合計	2,759,374,190	3,266,300,352	△ 506,926,162
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基金特定預金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付積立預金	500,000,000	500,000,000	0
車両運搬具	2	2	0
東予支所改築準備積立資金	490,000,000	300,000,000	190,000,000
南予支所改築準備積立資金	115,500,000	115,500,000	0
ﾏﾝﾓｸﾞﾗﾌｨ検診車整備積立資金	210,000,000	210,000,000	0
本部改築準備積立資金	140,000,000	140,000,000	0
本部施設機器整備積立資金	0	45,000,000	△ 45,000,000
南予支所施設機器整備積立資金	37,000,000	37,000,000	0
健診WEBｼｽﾃﾑ整備積立資金	110,000,000	77,000,000	33,000,000
倉庫棟建築準備積立資金	180,000,000	0	180,000,000
特定資産合計	1,782,500,002	1,424,500,002	358,000,000
(3) その他固定資産			
土地	573,025,438	538,040,538	34,984,900
建物	830,856,285	861,710,206	△ 30,853,921
建物付属設備	179,206,895	193,763,517	△ 14,556,622
構築物	11,214,064	13,038,577	△ 1,824,513
車両運搬具	23,723,385	33,310,717	△ 9,587,332
器具備品	445,402,740	404,623,271	40,779,469
一括償却資産	8,081,500	4,354,065	3,727,435
無形固定資産	174,201,144	104,092,264	70,108,880
建設仮勘定	255,550,000	0	255,550,000
敷金	1,636,000	1,627,000	9,000
その他固定資産合計	2,502,897,451	2,154,560,155	348,337,296
固定資産合計	4,385,397,453	3,679,060,157	706,337,296
資産合計	7,144,771,643	6,945,360,509	199,411,134
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	526,447,604	631,002,642	△ 104,555,038
未払消費税	73,018,200	20,971,500	52,046,700
未払法人税等	2,275,900	11,663,500	△ 9,387,600
預り金	13,463,010	13,181,339	281,671
流動負債合計	615,204,714	676,818,981	△ 61,614,267
2. 固定負債			
退職給付引当金	631,039,777	648,515,023	△ 17,475,246
固定負債合計	631,039,777	648,515,023	△ 17,475,246
負債合計	1,246,244,491	1,325,334,004	△ 79,089,513
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	100,000,000	100,000,000	0
受贈車両運搬具	2	2	0
指定正味財産合計	100,000,002	100,000,002	0
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(2)	(2)	(0)
2. 一般正味財産	5,798,527,150	5,520,026,503	278,500,647
(うち特定資産への充当額)	(1,282,500,000)	(924,500,000)	(358,000,000)
正味財産合計	5,898,527,152	5,620,026,505	278,500,647
負債及び正味財産合計	7,144,771,643	6,945,360,509	199,411,134

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31まで　　（単位：円）

科　　目	当 年 度	前 年 度	増　　減
Ⅰ 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基金特定預金受取利息	2,005	2,000	5
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	10,000	10,000	0
③ 巡回健診事業収益			
巡回健診事業収益	2,606,484,084	2,893,920,973	△ 287,436,889
④ 施設健診事業収益			
施設健診事業収益	726,435,787	681,468,187	44,967,600
⑤ 環境検査事業収益			
環境検査事業収益	372,957,936	358,636,795	14,321,141
⑥ 受取補助金等			
受取国庫補助金	418,000	6,366,000	△ 5,948,000
受取地方公共団体補助金	132,000	367,213,900	△ 367,081,900
受取民間補助金	1,523,150	1,515,911	7,239
受取民間助成金	50,000	50,000	0
受取補助金等合計	2,123,150	375,145,811	△ 373,022,661
⑦ 受取寄附金			
受取寄附金	1,209,704	1,591,572	△ 381,868
特定資産振替額	0	0	0
受取寄附金合計	1,209,704	1,591,572	△ 381,868
⑧ 雑収益			
受取利息	62,470	61,210	1,260
雑収益	7,295,544	5,378,479	1,917,065
雑収益合計	7,358,014	5,439,689	1,918,325
経常収益計	3,716,580,680	4,316,215,027	△ 599,634,347
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	17,262,405	16,485,750	776,655
給料手当	1,001,047,186	943,042,749	58,004,437
臨時雇賃金	431,797,638	431,293,127	504,511
法定福利費	196,094,723	186,037,069	10,057,654
退職給付費用	132,239,522	79,628,417	52,611,105
福利厚生費	17,262,771	16,466,907	795,864
医師報酬費	199,269,284	195,473,243	3,796,041
会議費	2,867,086	1,581,143	1,285,943
旅費交通費	38,665,380	29,868,994	8,796,386
通信運搬費	31,625,013	30,283,877	1,341,136
備消耗品費	67,079,994	61,667,575	5,412,419
医薬材料費	153,866,572	471,713,735	△ 317,847,163
修繕費	38,827,430	40,749,642	△ 1,922,212
保守管理費	61,582,647	57,677,929	3,904,718
印刷製本費	21,958,929	25,779,940	△ 3,821,011
燃料費	23,218,693	23,073,222	145,471
光熱水料費	33,218,602	35,416,674	△ 2,198,072
保険料	7,946,816	8,148,388	△ 201,572
賃借料	17,796,998	16,570,188	1,226,810
委託費	400,568,423	459,201,046	△ 58,632,623
諸会費	772,950	798,000	△ 25,050
租税公課	237,429,596	192,615,681	44,813,915
支払負担金	1,715,524	1,655,524	60,000
支払寄附金	0	0	0
雑費	1,707,008	1,912,569	△ 205,561
減価償却費	261,157,771	173,453,895	87,703,876
事業費合計	3,396,978,961	3,500,595,284	△ 103,616,323

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31まで　　（単位：円）

科　　目	当 年 度	前 年 度	増　減
② 管理費			
役員報酬	6,218,278	6,109,709	108,569
職員給料手当	6,103,206	5,198,798	904,408
臨時雇賃金	127,455	312,323	△ 184,868
法定福利費	982,515	973,872	8,643
退職給付費用	465,883	344,417	121,466
福利厚生費	497,282	474,356	22,926
会議費	399,367	132,480	266,887
旅費交通費	134,468	21,232	113,236
通信運搬費	80,140	72,453	7,687
備消耗品費	96,515	99,006	△ 2,491
修繕費	21,670	120,311	△ 98,641
保守管理費	15,290	15,734	△ 444
印刷製本費	15,723	12,981	2,742
燃料費	26,438	26,617	△ 179
光熱水料費	28,813	33,003	△ 4,190
保険料	3,951	3,545	406
賃借料	198,138	165,020	33,118
委託費	1,934,813	1,830,082	104,731
諸会費	552,750	397,350	155,400
租税公課	766,352	637,393	128,959
支払負担金	260,000	260,000	0
支払寄附金	16,354,000	17,667,742	△ 1,313,742
雑費	7,213	19,160	△ 11,947
減価償却費	593,261	674,505	△ 81,244
管理費合計	35,883,521	35,602,089	281,432
経常費用計	3,432,862,482	3,536,197,373	△ 103,334,891
当期経常増減額	283,718,198	780,017,654	△ 496,299,456
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	206,086	16,211,172	△ 16,005,086
雑損失	2,735,565	6,182,174	△ 3,446,609
経常外費用計	2,941,651	22,393,346	△ 19,451,695
当期経常外増減額	△ 2,941,651	△ 22,393,346	19,451,695
税引前当期一般正味財産増減額	280,776,547	757,624,308	△ 476,847,761
法人税・住民税及び事業税	2,275,900	11,663,500	△ 9,387,600
当期一般正味財産増減額	278,500,647	745,960,808	△ 467,460,161
一般正味財産期首残高	5,520,026,503	4,774,065,695	745,960,808
一般正味財産期末残高	5,798,527,150	5,520,026,503	278,500,647
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
① 受取寄附金	1,209,704	1,591,572	△ 381,868
② 基本財産運用益			
基本財産受取利息	2,005	2,000	5
③ 受取補助金等			
受取国庫補助金	0	0	0
受取民間補助金	1,523,150	1,515,911	7,239
④ 固定資産受贈益			
車両運搬具受贈益	0	0	0
⑤ 一般正味財産への振替額			
受取寄附金	△ 1,209,704	△ 1,591,572	381,868
基本財産受取利息	△ 2,005	△ 2,000	△ 5
受取国庫補助金	0	0	0
受取民間補助金	△ 1,523,150	△ 1,515,911	△ 7,239
特定資産振替額	0	0	0
一般正味財産への振替額合計	△ 2,734,859	△ 3,109,483	374,624
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	100,000,002	100,000,002	0
指定正味財産期末残高	100,000,002	100,000,002	0
Ⅲ 正味財産期末残高	5,898,527,152	5,620,026,505	278,500,647

正味財産増減計算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31まで　　（単位：円）

科　　目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合　計
	健康づくりサポート事業	環境検査調査事業		
Ⅰ 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基金特定預金受取利息	0	0	2,005	2,005
② 特定資産運用益				
特定資産受取利息	8,000	2,000	0	10,000
③ 巡回健診事業収益				
巡回健診事業収益	2,606,484,084	0	0	2,606,484,084
④ 施設健診事業収益				
施設健診事業収益	726,435,787	0	0	726,435,787
⑤ 環境検査事業収益				
環境検査事業収益	0	372,957,936	0	372,957,936
⑥ 受取補助金等				
受取国庫補助金	418,000	0	0	418,000
受取地方公共団体補助金	132,000	0	0	132,000
受取民間補助金	1,523,150	0	0	1,523,150
受取民間助成金	50,000	0	0	50,000
受取補助金等合計	2,123,150	0	0	2,123,150
⑦ 受取寄附金				
受取寄附金	1,209,704	0	0	1,209,704
特定資産振替額	0	0	0	0
受取寄附金合計	1,209,704	0	0	1,209,704
⑧ 雑収益				
受取利息	23,096	7,210	32,164	62,470
雑収益	3,779,585	2,890,581	625,378	7,295,544
雑収益合計	3,802,681	2,897,791	657,542	7,358,014
経常収益計	3,340,063,406	375,857,727	659,547	3,716,580,680
(2) 経常費用				
① 事業費				
役員報酬	14,385,337	2,877,068		17,262,405
給料手当	861,657,392	139,389,794		1,001,047,186
臨時雇賃金	410,633,592	21,164,046		431,797,638
法定福利費	172,828,750	23,265,973		196,094,723
退職給付費用	120,275,525	11,963,997		132,239,522
福利厚生費	15,167,085	2,095,686		17,262,771
医師報酬費	199,269,284	0		199,269,284
会議費	2,488,076	379,010		2,867,086
旅費交通費	31,697,482	6,967,898		38,665,380
通信運搬費	30,441,774	1,183,239		31,625,013
備消耗品費	64,205,033	2,874,961		67,079,994
医薬材料費	125,243,201	28,623,371		153,866,572
修繕費	34,270,509	4,556,921		38,827,430
保守管理費	58,829,357	2,753,290		61,582,647
印刷製本費	21,868,466	90,463		21,958,929
燃料費	21,355,979	1,862,714		23,218,693
光熱水料費	28,349,240	4,869,362		33,218,602
保険料	6,995,340	951,476		7,946,816
賃借料	16,915,559	881,439		17,796,998
委託費	387,559,223	13,009,200		400,568,423
諸会費	166,450	606,500		772,950
租税公課	213,039,767	24,389,829		237,429,596
支払負担金	1,715,524	0		1,715,524
支払寄附金	0	0		0
雑費	1,574,907	132,101		1,707,008
減価償却費	232,055,273	29,102,498		261,157,771
事業費合計	3,072,988,125	323,990,836	0	3,396,978,961

正味財産増減計算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31まで　　（単位：円）

科　　目	公益目的事業会計 健康づくりサポート事業	収益事業等会計 環境検査調査事業	法人会計	合　計
② 管理費				
役員報酬			6,218,278	6,218,278
職員給料手当			6,103,206	6,103,206
臨時雇賃金			127,455	127,455
法定福利費			982,515	982,515
退職給付費用			465,883	465,883
福利厚生費			497,282	497,282
会議費			399,367	399,367
旅費交通費			134,468	134,468
通信運搬費			80,140	80,140
備消耗品費			96,515	96,515
修繕費			21,670	21,670
保守管理費			15,290	15,290
印刷製本費			15,723	15,723
燃料費			26,438	26,438
光熱水料費			28,813	28,813
保険料			3,951	3,951
賃借料			198,138	198,138
委託費			1,934,813	1,934,813
諸会費			552,750	552,750
租税公課			766,352	766,352
支払負担金			260,000	260,000
支払寄附金			16,354,000	16,354,000
雑費			7,213	7,213
減価償却費			593,261	593,261
管理費合計			35,883,521	35,883,521
経常費用計	3,072,988,125	323,990,836	35,883,521	3,432,862,482
当期経常増減額	267,075,281	51,866,891	△ 35,223,974	283,718,198
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	0	0	0	0
固定資産売却益計	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	206,079	7	0	206,086
雑損失	2,735,565	0	0	2,735,565
経常外費用計	2,941,644	7	0	2,941,651
当期経常外増減額	△ 2,941,644	△ 7	0	△ 2,941,651
税引前当期一般正味財産増減額	264,133,637	51,866,884	△ 35,223,974	280,776,547
他会計振替額	24,222,229	△ 24,222,229	0	0
法人税・住民税及び事業税	0	2,275,900	0	2,275,900
当期一般正味財産増減額	288,355,866	25,368,755	△ 35,223,974	278,500,647
一般正味財産期首残高	4,187,806,359	627,204,704	705,015,440	5,520,026,503
一般正味財産期末残高	4,476,162,225	652,573,459	669,791,466	5,798,527,150
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
① 受取寄附金	1,209,704	0	0	1,209,704
② 基本財産運用益				
基本財産受取利息	0	0	2,005	2,005
③ 受取補助金等				
受取国庫補助金	0	0	0	0
受取民間補助金	1,523,150	0	0	1,523,150
④ 固定資産受贈益				
車両運搬具受贈益	0	0	0	0
⑤ 一般正味財産への振替額				
受取寄附金	△ 1,209,704	0	0	△ 1,209,704
基本財産受取利息	0	0	△ 2,005	△ 2,005
受取国庫補助金	0	0	0	0
受取民間補助金	△ 1,523,150	0	0	△ 1,523,150
特定資産振替額	0	0	0	0
一般正味財産への振替額合計	△ 2,732,854	0	△ 2,005	△ 2,734,859
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	2	0	100,000,000	100,000,002
指定正味財産期末残高	2	0	100,000,000	100,000,002
Ⅲ 正味財産期末残高	4,476,162,227	652,573,459	769,791,466	5,898,527,152

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1)棚卸資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産の評価方法は、最終仕入原価法によっている。

(2)固定資産の減価償却の方法
① 建物の減価償却は、定額法によっている。
② 建物付属設備及び構築物等の減価償却は、定率法によっている。(平成28年3月31日以前取得分)
建物付属設備及び構築物等の減価償却は、定額法によっている。(平成28年4月1日以後取得分)
③ 車両運搬具の減価償却は、定率法によっている。
④ 器具備品の減価償却は、定率法によっている。

(3)引当金の計上基準
退職給付引当金は、期末退職金の要支給額に相当する金額を計上している。

(4)リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法による会計処理によっている。

(5)消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

会計方針の変更は無い。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基金特定預金	100,000,000	0	0	100,000,000
小　計	100,000,000	0	0	100,000,000
特定資産				
退職給付積立金	500,000,000	0	0	500,000,000
車両運搬具	2	0	0	2
東予支所改築準備積立資金	300,000,000	190,000,000	0	490,000,000
南予支所改築準備積立資金	115,500,000	0	0	115,500,000
ﾏﾝﾓｸﾞﾗﾌｨ検診車整備積立資金	210,000,000	0	0	210,000,000
本部改築準備積立資金	140,000,000	0	0	140,000,000
本部施設機器整備積立資金	45,000,000	0	45,000,000	0
南予支所施設機器整備積立資金	37,000,000	0	0	37,000,000
健診WEBｼｽﾃﾑ整備積立資金	77,000,000	33,000,000	0	110,000,000
倉庫棟建築準備積立資金	0	180,000,000	0	180,000,000
小　計	1,424,500,002	403,000,000	45,000,000	1,782,500,002
合　計	1,524,500,002	403,000,000	45,000,000	1,882,500,002

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科　目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
基金特定預金	100,000,000	100,000,000	0	0
小　計	100,000,000	100,000,000	0	0
特定資産				
退職給付積立金	500,000,000	0	0	500,000,000
車両運搬具	2	2	0	0
東予支所改築準備積立資金	490,000,000	0	490,000,000	0
南予支所改築準備積立資金	115,500,000	0	115,500,000	0
ﾏﾝﾓｸﾞﾗﾌｨ検診車整備積立資金	210,000,000	0	210,000,000	0
本部改築準備積立資金	140,000,000	0	140,000,000	0
南予支所施設機器整備積立資金	37,000,000	0	37,000,000	0
健診WEBｼｽﾃﾑ整備積立資金	110,000,000	0	110,000,000	0
倉庫棟建築準備積立資金	180,000,000	0	180,000,000	0
小　計	1,782,500,002	2	1,282,500,000	500,000,000
合　計	1,882,500,002	100,000,002	1,282,500,000	500,000,000

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
特定資産（車両運搬具）	31,801,001	31,800,999	2
土地	573,025,438	0	573,025,438
建物	1,235,592,796	404,736,511	830,856,285
建物付属設備	598,352,846	419,145,951	179,206,895
構築物等	60,564,065	49,350,001	11,214,064
車両運搬具	1,162,059,618	1,138,336,233	23,723,385
器具備品	1,367,413,310	922,010,570	445,402,740
一括償却資産	16,541,960	8,460,460	8,081,500
無形固定資産	270,474,953	96,273,809	174,201,144
敷金	1,627,000	－	1,636,000
合　計	5,317,452,987	3,070,114,534	2,247,347,453

※　特定資産（車両運搬具）は、結核予防会名義の胸部検診車（800ｽ2356）受贈（名義変更）に伴い、結核予防会からの受贈額10,266,666円、自己負担金額（その他負担金）21,534,334円、計31,801,000円、及び
日本対がん協会名義の胃部検診車（800ﾊ5113）受贈（名義変更）に伴い、日本対がん協会からの受贈額1円
合計31,801,001円を計上。

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び該当債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び該当債権の当期末残高は、次のとおりである。

科　目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	775,707,168	0	775,707,168
合計	775,707,168	0	775,707,168

9. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし。

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

（単位：円）

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受贈車両運搬具						
胸部検診車 特定資産 （車両運搬具）	公益財団法人 結核予防会	1	0	0	1	指定正味財産
胃部検診車 特定資産 （車両運搬具）	公益財団法人 日本対がん協会	1	0	0	1	指定正味財産
補助金						
ﾏﾝﾓｸﾞﾗﾌｨ検診車 国庫補助	愛媛県	1	0	0	1	一般正味財産
ﾏﾝﾓｸﾞﾗﾌｨ画像 読影支援ｼｽﾃﾑ 国庫補助	愛媛県	1	0	0	1	一般正味財産
ﾏﾝﾓｸﾞﾗﾌｨ画像 読影支援ｼｽﾃﾑ 国庫補助	愛媛県	1	0	0	1	一般正味財産
ﾏﾝﾓｸﾞﾗﾌｨ画像 読影支援ｼｽﾃﾑ 国庫補助	愛媛県	5,306,076	0	1,766,893	3,539,183	一般正味財産
医療情報化 支援基金補助金	厚生労働省	0	418,000	418,000	0	一般正味財産
医療施設等 物価高騰対策 緊急支援金	松山市	0	132,000	132,000	0	一般正味財産
複十字ｼｰﾙ募金 活動補助金	公益財団法人 結核予防会	0	1,523,150	1,523,150	0	一般正味財産
助成金						
がん征圧月間 活動助成金	公益財団法人 日本対がん協会	0	50,000	50,000	0	一般正味財産
胃部DR検診車 整備事業	財団法人 日本宝くじ協会	1	0	0	1	一般正味財産
合　計		5,306,082	2,123,150	3,890,043	3,539,189	

※　受贈車両運搬具は、財団法人JKA（旧　日本自転車振興会）から結核予防会及び日本対がん協会に検診車として補助され、名義変更に伴い受贈した。

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし。

13 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額は、次のとおりである。

（単位：円）

内　容	金　額
経常収益への振替額	
基金特定預金受取利息	2,005
受取寄付金	1,209,704
受取民間補助金	1,523,150
合　計	2,734,859

14. 関連当事者との取引内容

該当なし。

15. 重要な後発事象

該当なし。

16. その他

該当なし。

貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記4・5に記載している。

2 引当金の明細

（単位：円）

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	648,515,023	93,278,973	110,754,219	0	631,039,777

財 産 目 録

令和6年3月31日現在　　（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
（流動資産）				
	現金	手元保管	運転資金として	1,869,315
	預金	普通預金	公益目的事業、収益事業等及び法人運営の運転資金として	1,007,276,259
		伊予銀行　松山駅前支店		（ 667,791,735 ）
		伊予銀行　新居浜支店		（ 2,891,914 ）
		伊予銀行　和霊町支店		（ 1,370,636 ）
		愛媛銀行　松山駅前支店		（ 161,494,805 ）
		愛媛信用金庫　松山本町支店		（ 163,269,695 ）
		ゆうちょ銀行　徳島貯金事務ｾﾝﾀｰ		（ 10,457,474 ）
		定期預金	公益目的事業、収益事業等及び法人運営の運転資金として	930,000,000
		伊予銀行　松山駅前支店		（ 650,000,000 ）
		愛媛銀行　松山駅前支店		（ 30,000,000 ）
		愛媛信用金庫　松山本町支店		（ 250,000,000 ）
	未収金	公益目的事業に係る未収金	健診・検査等の未収金として	716,159,780
		収益事業等に係る未収金	環境検査等の未収金として	59,547,388
	前払金	前払金	自動車ﾘｻｲｸﾙ料等	2,822,596
	立替金		職員奨学金等	3,865,000
	仮払金		職員ｶﾞｿﾘﾝ代等	1,254,481
	棚卸資産	貯蔵品		36,579,371
		通信運搬費（切手）		（ 1,133,073 ）
		医薬材料費（資材、試薬等）		（ 20,355,528 ）
		印刷製本費（印刷物）		（ 14,889,600 ）
		賃借料（駐車券）		（ 199,370 ）
		租税公課（印紙）		（ 1,800 ）
流動資産合計				2,759,374,190
（固定資産）				
基本財産	定期預金	伊予銀行松山駅前支店	運用益を法人運営の財源として使用している	100,000,000
特定資産				
	退職給付引当資産	定期預金	公益目的事業及び収益事業等に従事する職員の退職給付引当資産	500,000,000
		伊予銀行松山駅前支店		
	車輌運搬具	受贈車輌運搬具　検診車2台	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	2

財 産 目 録

令和6年3月31日現在　　（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
	東予支所改築準備積立資金	普通預金	公益目的事業にて使用する建物の整備積立金	290,000,000
		伊予銀行松山駅前支店		(290,000,000)
		定期預金	公益目的事業にて使用する建物の整備積立金	200,000,000
		伊予銀行松山駅前支店		(100,000,000)
		愛媛銀行松山駅前支店		(100,000,000)
	南予支所改築準備積立資金	普通預金	公益目的事業にて使用する建物の整備積立金	115,500,000
		伊予銀行松山駅前支店		
	ﾏﾝﾓｸﾞﾗﾌｨ検診車整備積立資金	普通預金	公益目的事業にて使用する器具の整備積立金	210,000,000
		伊予銀行松山駅前支店		
	本部改築準備積立資金	普通預金	公益目的事業にて使用する建物の整備積立金	140,000,000
		伊予銀行松山駅前支店		
	南予支所施設機器整備積立資金	普通預金	公益目的事業にて使用する器具の整備積立金	37,000,000
		伊予銀行松山駅前支店		
	健診WEBｼｽﾃﾑ整備積立資金	普通預金	公益目的事業にて使用する器具の整備積立金	110,000,000
		伊予銀行松山駅前支店		
	倉庫棟建築準備積立資金	普通預金	公益目的事業にて使用する器具の整備積立金	180,000,000
		伊予銀行松山駅前支店		
その他の資産	土地	松山市味酒町2-5-7　163.57㎡	自己所有の土地である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	842,338
		松山市味酒町2-4-7　115.24㎡	自己所有の土地である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	12,462,000
		松山市宮田町6-6　337.00㎡	自己所有の土地である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	66,000,000
		松山市味酒町1-10-5　2,021.58㎡	自己所有の土地である。共有財産であるため、使用面積の割合により下記の通り按分している ・83.0%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している（期末帳簿価格278,968,561円） ・16.9%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している（期末帳簿価格56,802,032円） ・0.1%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している（期末帳簿価格336,107円）	336,106,700
		宇和島市朝日町3-515　973.75㎡	自己所有の土地である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	74,079,000
		宇和島市朝日町3-614　550.34㎡	自己所有の土地である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	34,176,000
		宇和島市朝日町1-422　185.42㎡	自己所有の土地である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	10,705,900
		宇和島市朝日町3-416　190.42㎡	自己所有の土地である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	24,279,000
		新居浜市田の上1丁目甲1057-3他　490.08㎡	自己所有の土地である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	14,374,500
	建物	松山市宮田町6-6	自己所有の建物である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	352,010,824

財 産 目 録

令和6年3月31日現在　　（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
		松山市味酒町1-10-5	自己所有の建物である。共有財産であるため、使用面積の割合により下記の通り按分している ・83.0%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している（期末帳簿価格316,750,119円） ・16.9%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している（期末帳簿価格64,494,904円） ・0.1%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している（期末帳簿価格381,627円）	381,626,650
		松山市味酒町1-10-5（機能強化工事）	自己所有の建物である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している。（機能強化工事）	11,143,595
		松山市味酒町1-10-5（機能強化工事）	自己所有の建物である。共有財産であるため、使用面積の割合により下記の通り按分している ・83.0%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している（期末帳簿価格13,934,936円） ・16.9%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している（期末帳簿価格2,837,354円） ・0.1%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している（期末帳簿価格16,790円）	16,789,080
		宇和島市朝日町3-515（南予支所）	自己所有の建物である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	63,062,173
		新居浜市田の上1丁目甲1057-3他（東予支所）	自己所有の建物である。公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	6,223,963
	建物付属設備	本部ビル・南予支所・東予支所　光ケーブル敷設・LANケーブル敷設等	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	86,295,433
		本部ビル配管設備等	公益目的事業に必要な収益事業等に供している	2,599,418
		本部ビル電気設備等	共有財産であるため、使用面積の割合により下記の通り按分している ・83.0%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している（期末帳簿価格74,958,996円） ・16.9%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している（期末帳簿価格15,262,736円） ・0.1%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している（期末帳簿価格90,312円）	90,312,044
	構築物	味酒町2-5-7駐車場 南予支所駐車場等	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	8,989,956
		本部ビル駐車場等	共有財産であるため、使用面積の割合により下記の通り按分している ・83.0%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している（期末帳簿価格1,846,010円） ・16.9%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している（期末帳簿価格375,874円） ・0.1%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している（期末帳簿価格2,224円）	2,224,108
	車輌運搬具	検診車27台、業務車両47台	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	19,945,500
		業務車両8台	公益目的保有財産であり、収益事業等に供している	3,777,885
	器具備品	放射線機器、分析装置他機材	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	347,467,214
		分析装置他機材	公益目的事業に必要な収益事業等に供している	78,805,038
		プロジェクター、シュレッダーほか	共有財産であるため、使用割合により下記の通り按分している ・78.5%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している（期末帳簿価格15,017,434円） ・11.5%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している（期末帳簿価格2,200,005円） ・10%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している（期末帳簿価格1,913,049円）	19,130,488

財 産 目 録

令和6年3月31日現在　　（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
	一括償却資産	パソコン、機材ほか	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	6,406,192
		機材ほか	公益目的事業に必要な収益事業等に供している	1,013,469
		機材ほか	共有財産であるため、使用割合により下記の通り按分している ・78.5%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している（期末帳簿価格519,542円） ・11.5%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している（期末帳簿価格76,113円） ・10%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している（期末帳簿価格66,184円）	661,839
	無形固定資産	健診システムほか	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	171,026,479
		環境検査システム	公益目的事業に必要な収益事業等に供している	1,121,825
		会計システム	共有財産であるため、使用割合により下記の通り按分している ・78.5%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している（期末帳簿価格1,611,480円） ・11.5%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している（期末帳簿価格236,076円） ・10%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している（期末帳簿価格205,284円）	2,052,840
	建設仮勘定	南予支所事務所棟等改築工事	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	161,500,000
		本部ビル改修工事	共有財産であるため、使用面積の割合により下記の通り按分している ・83.0%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している（期末帳簿価格78,061,500円） ・16.9%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している（期末帳簿価格15,894,450円） ・0.1%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している（期末帳簿価格94,050円）	94,050,000
	敷金	駐車場敷金	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している	592,000
		駐車場敷金	公益目的事業に必要な収益事業等に供している	48,000
		駐車場、倉庫敷金	共有財産であるため、使用割合により下記の通り按分している ・83%は、公益目的保有財産として公益目的事業に供している（期末帳簿価格826,950円） ・16.9%は、公益目的事業に必要な収益事業等に供している（期末帳簿価格168,060円） ・0.1%は、公益目的事業に必要な法人運営に供している（期末帳簿価格990円）	996,000
固定資産合計				4,385,397,453
資産合計				7,144,771,643
（流動負債）				
	未払金	未払金		526,447,604
		2,3月分未払金	公益目的事業に係る未払金	(436,861,997)
		2,3月分未払金	収益事業等に係る未払金	(87,243,748)
		2,3月分未払金	法人運営に係る未払金	(2,341,859)
	未払消費税等			73,018,200
	未払法人税等			2,275,900
	預り金		源泉所得税、住民税他	13,463,010
流動負債合計				615,204,714

財 産 目 録

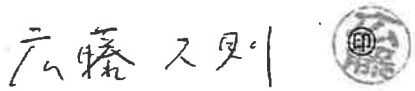
令和6年3月31日現在　　（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
（固定負債）	退職給付引当金		職員の期末退職金の要支給額に相当する金額	631,039,777
固定負債合計				631,039,777
負債合計				1,246,244,491
正味財産				5,898,527,152

監 査 報 告 書

令和６年６月３日

公益財団法人愛媛県総合保健協会
理事長　　仙　波　匡　彬　殿

監 事　　

監 事　　福 井 琴 樹　

私は、令和５年４月１日から令和６年３月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1　監査の方法及びその内容

理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会及び評議員会に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2　監査意見

(1)　事業報告等の監査結果

①　事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

②　理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2)　計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以　上